

# JSS 四国 第5回地方会 「超音波講演会」のお知らせ

主催 日本超音波検査学会

腹部超音波検査に従事する技術者には、検査目的に応じて必要とされている情報を的確にとらえ、見落としのない検査を行い、病変を見つけたらより詳細な精査を行うといった、一連の作業を高い精度で効率良く行う使命があると思います。また、検査後はフィードバックを行い、失敗があるならばそこから学ぶことも必要です。今回は、日常検査としての腹部超音波検査の使命を「捉え、理解し」検査精度を向上させていただきたく「腹部超音波検査で病態をキャッチする！」をテーマに開催したいと思います。

第I部では腹部超音波検査の進め方をハンズオン併用で、第II部では得られた所見の報告書への記載法とフィードバックについて、第III部では腫瘍性病変の精査について、一連の流れに沿ったプログラムとして企画しています。多数の皆様の参加をいただけますようご案内申し上げます。

## 記

テーマ：『腹部超音波検査で病態をキャッチする！』

日 時：2006年7月23日（日）9時40分～15時30分

会 場：高知市文化プラザ（かるぼーと）内中央公民館11階大講義室

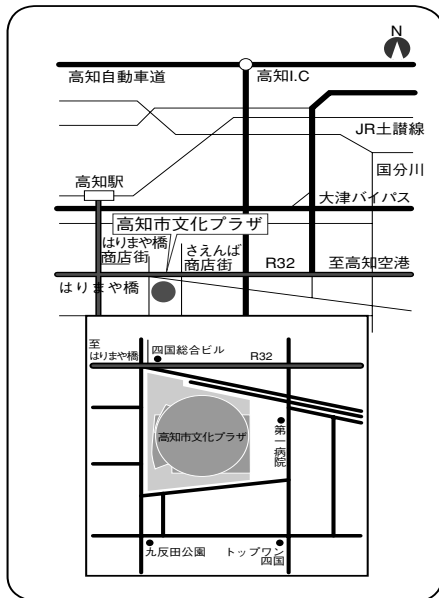
参加費：会員：1,000円 当日会員：3,000円 事前申し込みの必要はありません。

ご注意：\*会場内のビデオの持ち込みはご遠慮願います。

\*平成17年度より参加費を徴収することになりましたのでご了承ください。

\*日本超音波医学会認定超音波検査士の資格更新単位（5単位）を取得できます。受講証は大切に保管してください。

\*当日会員とは、当会会員以外の資格で参加されるすべての方を対象とします。



## 高知市文化プラザ（かるぼーと）

〒780-8529 高知県高知市九反田2-1

- JR 高知駅から
  - ・電車で土佐電鉄はりまや橋下車、徒歩5分
  - ・菜園場下車、徒歩3分
  - ・バスで土佐電鉄・県交通八幡通下車、徒歩1分
- 高知龍馬空港より
  - ・車で30分
  - ・空港連絡バスで30分
  - ・はりまや橋下車、徒歩5分
- 高知自動車道高知ICから車で10分
- お車でのお越しの方は地下有料駐車場をご利用ください。  
利用料金：30分につき150円  
収容台数：200台  
営業時間：9:00～22:00

連絡先：〒799-1592 愛媛県今治市喜田村7-1-6 済生会今治病院検査科超音波検査室 渡邊 亮司

TEL: 0898-47-2500 (内線1142) E-mail: rwatanabe@jss.org (できるだけEメールでお願いします)

JSS 四国 第5回地方会 プログラム

7月23日(日)

時 間	内 容
9:10~ 9:40	受 付
9:40~12:00 (途中休憩を含む)	<p><b>第Ⅰ部 ハンズオンセミナー</b>  <b>演題名：「腹部超音波検査のピットフォールと検査の進め方—見落としをしない描出テクニック—」</b>  <b>口演講師：尾羽根範員（住友病院）</b>  <b>ハンズオン講師：渡邊 亮司（済生会今治病院）</b></p> <p>腹部超音波検査において、各臓器を評価するうえで必要な解剖学と、効率よく検査を行うための工夫や見落としのないように検査を進めるためのテクニックをスライドで解説しながら、実際にハンズオンで該当する事項の描出法や探触子走査を見ていただきます。</p>
12:00~13:00	昼 食
13:00~14:00	<p><b>第Ⅱ部</b>  <b>演題名：「腹部超音波検査のスキルアップ—報告書における有所見の記載とフィードバック—」</b>  <b>講 師：土居 忠文（高知大学医学部附属病院）</b>  <b>司 会：見崎 悟（㈲ソノテック）</b></p> <p>腹部超音波検査においてフィードバックを行い、検査結果を再検討することは重要です。フィードバックから失敗を学び改善することでスキルを磨くことができると考えます。今回は失敗から学んだ経験と報告書の有所見記載における一提案を紹介します。</p>
14:00~14:10	休 憩
14:10~15:30	<p><b>第Ⅲ部</b>  <b>演題名：「腹部超音波検査の精査—消化器腫瘍性病変—」</b>  <b>講 師：高須賀康宣（NHO 四国がんセンター）</b>  <b>司 会：西森美佐子（だいいちリハビリテーション病院）</b></p> <p>超音波検査において、スクリーニング検査や精査という検査依頼をよく受けるが、精査とは何をどこまで検査すればいいのか。腹部超音波検査における精査の考え方や検査の進め方を、症例を供覧しながら紹介します。</p>